



「明日はヒノキになろう！」  
 努力は無限！  
 「授業を大切にしよう!!!」

◆◇◆観点別評価・評定について◆◇◆

令和3年(2021)年度から新しい学習指導要領による授業が完全実施され、評価・評定の出し方も大きく変わります。これをふまえて、茨木市では、すべての中学校で統一した評価・評定の方法が検討され、昨年度から、北中学校もその統一基準に沿った評価・評定の方法に移行しました。

■ 1. 観点別評価

観点ごとにつけるABCの3段階の観点別評価は、定期テストや普通の授業での活動(思考・話し合い・実験・実技など)を観点ごとに得点化して、みんながそれぞれ取った点数が何%になるのかを計算して、次のようにつけます。

A:「十分に満足できる」→観点の評価点合計の満点に対して80%以上
B:「おおむね満足できる」→観点の評価点合計の満点に対して40%以上80%未満
C:「努力を要する」→観点の評価点合計の満点に対して40%未満

■ 2. 各学期の評定

①「評定」の5段階は、その教科の力が次のような状況にあることを示します。

「5」:十分満足できると判断されるもののうち、特に程度が高いもの	「3」:おおむね満足できると判断されたもの
「4」:十分に満足できると判断されたもの	「1」:一層努力を要すると判断されたもの
「2」:努力を要すると判断されたもの	

②各教科の「評定」の5段階は、その教科を4つ(国語は5つ)の内容(観点)ごとにABCの3段階で「評価」して、その組み合わせで次のように決まります。

評定	国語以外の教科	国語
評定「5」	AAAA	AAAAA AAAAB
評定「4」	AAAB AAAC AABB	AAAAC AAABB
評定「3」	AABC ABBC AACC	AAABC AABBB AAACC AABBC
	ABBC BBBB ABCC	ABBBB AABCC ABBBC BBBBB
	BBBC	AACCC ABCCB BBBBC ABCCC
評定「2」	ACCC BBCC BCCC	ACCCC BBCCC
評定「1」	CCCC	BCCCC CCCCC

「評定」は定期テストだけでつけられていません。毎回の授業での活動が評価にかかわっているため、普通の授業に取り組む姿勢が大切になってきます。また、昨年度から、「関心・意欲・態度」の観点は、各教科とも自ら積極的に授業に取り組む姿勢(=主体的に学習に取り組む態度)をより大きく評価していきます。みなさんは授業に、「教えてもらおう」という受け身の姿勢より、自ら「学ぼう」という前向きな姿勢で臨んでください。より、いっそう一回一回の授業を大切にいきましょう。

今年度は、年度当初の臨時休業によって1学期の授業日数が少なくなりました。これに対応して、1学期の定期テストは、期末テスト1回となり、各教科とも7月末までに授業で学習した内容がテスト範囲です。ただし、授業での活動については、7月末までを1学期の評価とする教科と、9月11日(金)までを1学期の評価とする教科があります。各教科での説明をしっかりと聞いて確認しましょう。

今年度は、1学期の評価・評定は、9月18日(金)に「学習と生活の記録」でお知らせします。

最後に各教科の観点別の評価規準(その観点でつけて欲しい力)と評価基準(評価の方法)をまとめました。この内容については、各教科の担当の先生から授業で説明があります。

【令和2年(2020)年度 第1学年 評価規準・基準一覧表】

◆1年国語

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
国語への関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えをまとめ、読書を通してもの見方や考え方を広げようとしているか。	行動観察、提出物、テスト
話す・聞く能力	目的や場面に応じ、構成を工夫して話したり、意図を考えながら聞いたり、話題や方向をとらえて話し合ったりしているか。	ワークシート、スピーチ、暗誦、テスト
書く能力	目的や意図に応じ、構成を考え、自分の考えや気持ちを、根拠を明確にして文章に書いたりするとともに、文字を楷書で丁寧に書いているか。	ワークシート、ワークブック、漢字ノート、創作、テスト
読む能力	目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえて、自分のものの見方や考え方を広げているか。	ワークシート、ワークブック、テスト
言語についての知識・理解	伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりしているか。	テスト

◆1年社会

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
社会的事象への関心・意欲・態度	社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追求し、よりよい社会を考え自覚をもって果たそうとしているか。	提出物、確認テスト、行動観察
社会的な思考・判断・表現	社会的事象から課題を見出し、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的、多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現しているか。	定期テスト、授業プリント
資料活用・技能	社会的事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用しているか。	定期テスト、授業プリント
社会的事象についての知識・理解	社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけているか。	定期テスト

◆1年数学

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
数学への関心・意欲・態度	数学的に考え表現することに関心を持ち、意欲的に数学を問題の解決に活用して考えたり判断したりしようとする	小テスト・提出物・行動観察
数学的な見方や考え方	数量や図形について基礎的・基本的な知識や技能を活用しながら、論理的に考察し、その過程を振り返って考えを深めたりすることができる	定期テスト・小テスト
数学的な技能	事象を数量や図形などで数学的に表現し処理する技能を身につけている。	定期テスト・小テスト
数量や図形などについての知識・理解	数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を身につけている。	定期テスト・小テスト

◆1年理科

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
自然事象への関心・意欲・態度	自然事象に進んでかかわり、それらを科学的に探究するとともに、積極的に日常生活とのかかわりで見ようとするか。	態度、発言 ノート、振り返り、提出物
科学的な思考・表現	自然事象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察、実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、自らの考えを表現できるか。	定期テスト(思考問題) ワークシート(思考問題)
観察・実験の技能	自然事象についての観察、実験の基本操作を習得し、実施、結果の記録や整理などを科学的に探究する技能の基礎を身に付けているか。	実験・観察のレポート 定期テスト(実験に関する問題)
自然事象についての知識・理解	授業を通して、自然事象についての基本的な概念や原理・法則を理解し知識を身に付けているか。	定期テスト(知識・理解問題)

◆1年音楽

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
音楽への関心・意欲・態度	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心を持ち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとしているか。	取り組み態度、提出物、実技試験、筆記試験
音楽表現の創意工夫	音楽を形作っている要素の働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや考えをもっているか。	実技試験、筆記試験、提出物
音楽表現の技能	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、歌唱、器楽、創作でその技能を生かして表現出来ているか。	実技試験、筆記試験、提出物
鑑賞の能力	音楽を形づくっている要素の働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、味わって聴いているか。	提出物、筆記試験

◆1年美術

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
美術への関心・意欲・態度	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとするか。	美術の作品・提出物・振り返り
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせて豊かに発想し、よさや美しさなどを考え心豊かで創造的な表現の構想を練っているか。	美術の作品・提出物・テスト
創造的な技能	感性や造形感覚などを働かせて、表現の技能を身に付け、意図に応じて表現方法などを創意工夫し創造的に表しているか。	美術の作品・提出物・テスト
鑑賞の能力	感性や想像力を働かせて、美術作品などからよさや美しさなどを感じ取り味わったり、美術文化を理解したりしているか。	美術の作品・提出物・テスト

◆1年保健体育

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
運動や健康・安全への関心・意欲・態度	運動の楽しさや喜びを味わうことが出来るよう、運動の合理的な実践に積極的に取り組もうとするか。また、個人生活における健康・安全について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとするか。	授業態度、振り返りカード
運動や健康・安全についての思考・判断	生涯にわたって運動に親しむことを目指して、学習課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の組み合わせ方を工夫しているか。また、個人生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、それらを表しているか。	振り返りカード、提出物 定期テスト(論理問題)
運動の技能	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけているか。	実技テスト
運動や健康・安全についての知識・理解	運動の合理的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって運動に親しむための理論について理解しているか。また、個人生活における健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解しているか。	定期テスト(知識・理解問題)

◆1年技術家庭

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
生活や技術への関心・意欲・態度	生活や技術について関心をもち、生活を充実向上するために進んで実践しようとしているか。	授業態度、提出物
生活を工夫し創造する能力	生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造しているか。	定期テスト、提出物
生活の技能	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身につけているか。	定期テスト、提出物
生活や技術についての知識・理解	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、生活と技術とのかかわりについて理解しているか。	定期テスト

◆1年英語

評価の観点	評価規準(どのような力をつけるのか)	評価基準(評価の方法)
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動に取り組んでいるか。また与えられた課題に丁寧に取り組み、提出物は期限内に出せるか。	提出物 小テスト 授業態度
外国語表現の能力	語句や文法など正しく使い、話したり書いたりして、自分の考えなどを表現できるか。	定期テスト 発表テスト
外国語理解の能力	英文の内容を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解できるか。	定期テスト 小テスト
言語や文化についての知識・理解	語句や文法などの知識を身に付けているか。また授業で扱われた教材に関心をもち、理解しようとしているか。	定期テスト 小テスト

